"建設機械施工"バックナンバー紹介(抜粋)

(平成 28 年 (2016 年) 1 月号~ 12 月号分)

平成 28 年 1 月号 (第 791 号)



建設機械 特集

- ●券頭言 新しい建設生産システムへのスタートを願って
- ●新春特別インタビュー 国土造りの現状と今後の展望
- ●行政情報
- ・省エネルギー型建設機械の導入促進
- ・活用が進む NETIS の現況と今後の展開

●技術報文

- ・最新型モータグレーダ 12M3
- ・新型アスファルトフィニッシャーの紹介 HA90C-2
- ・新型ミニショベルの紹介 ACERA GEOSPEC シリーズ
- ・50 t つりラフテレーンクレーン GR-500N-2
- ・新型オールテレーンクレーン最大つり上げ荷重 130 t KA-1300R
- ・基礎土木向けクローラクレーン BM1500G
- ・2014 年度排出ガス規制適合エンジン搭載 4.9 t 吊クローラクレーンの開発 CC1485S-1 の特長
- ・SMW 工法におけるリアルタイム着底判定システム ボトムシーク
- ・シームレス補正機能を備えた転圧管理システム GNSS 情報遮断時の慣性/ TS 補正切り替えシステムの開発
- ・GNSS を利用した「法面締固め管理システム」を採用した盛土の 総合管理
- ・CAN 制御車両の遠隔操作システムの実用化 建設機械のロボット化を推進
- ・シミュレーション技術が支える建設機械の開発
- ・ブルドーザの誕生 ブルドーザ開発小史 その1

●交流の広場

- ・生活支援ロボット事業のすすめ方・市場動向 福祉・介護ロボット事業におけるビジネス戦略
- ●部会報告 除雪機械の変遷 (その14) 除雪ドーザ (2)
- ●統計 建設機械産業の現状と今後の予測

平成 28 年 2 月号 (第 792 号)



自然再生 自然暑観 特集

- ●巻頭言 自然再生の今後の展望
- ●行政情報
- ・生物多様性条約における民間参画への取組と期待

·『自然再生士』資格制度と生物多様性の保全推進

●技術報文

- ・皆ですぐできるウナギ保護再生策
- ・質の高い都市緑地を創出するための設計に関する技術開発 緑地の生き物と鳥類を指標種とする生息地評価モデル
- ・汚染された腐葉土層等を効果的・限定的に除去 SC クリーンシステムの開発
- ・生物多様性評価ツールの開発と展開 「いきものプラス[®]」生物多様性配慮に考慮した緑化計画を支援
- ・サンゴ礁州島形成メカニズムの解明 サンゴ礁の維持保全へ貢献できるモデルを目指して
- ・生態系との共存を実現する「多摩ニュータウン東山」での街づくり
- ・大山ダムホタルビオトープの JHEP 認証取得 ホタル生息環境の再生・創出とその定量的評価方法の構築
- ・水中騒音振動監視システムによる水産資源の保全 水域の施工における周辺環境への配慮
- ・日本万国博覧会記念公園の 40 年間にわたる自然再生の取組み 自立した森づくり
- ・生物多様性の簡易評価ツール「いきものコンシェルジュ」の開発
- ・生物多様性の保全・普及への取り組み 生物多様性簡易評価ツール CSET・BSET
- ・歴史的文化財の景観復元への取り組み 連続繊維補強土工を適用した歴史的文化財での斜面災害復旧事例
- ・高速道路緑化と生物多様性の取り組み
- ・都市鳥類の生息モデルに基づいた緑地計画技術

●交流の広場

- ・急速充電対応型電池推進船の開発 らいちょう
- ●部会報告 除雪機械の変遷 (その15) 凍結防止剤散布車 (1)
- ●統計 平成27年 建設業の業況

平成 28 年 3 月号 (第 793 号)



ライフライン, インフラ 特集

●巻頭言

・世代を越えて使うインフラのための分野横断型「SIP インフラ」 プロジェクト

●技術報文

- 電力設備の自然災害対策
- ・砂防堰堤を活用した小水力発電事業への民間事業者としての取り 組み
- ・多摩地区の送水管ネットワーク構築 多摩丘陵幹線のトンネル技術
- ・外ボルト締結型コンクリート中詰め鋼製セグメントの気中組立て による管路の構築
- ・下水道管路調査診断システム 衝撃弾性波検査法
- ・阪神高速における更新事業 大規模更新・大規模修繕
- ・東海道新幹線大規模改修工事の構造物毎の施工事例
- ・供用中の鉄道トンネルに対する補強工事

- ・ダム再開発工事における洪水吐増設時の仮締切設備合理化を実現 仮締切としての機能を持つ予備ゲート設備の製作・施工
- ・桟橋上部工点検用 ROV の研究開発
- ・世界標準型の LNG 輸送船受入桟橋前面の増深工事 広島港廿日市地区泊地 (-12 m) 浚渫工事
- ●交流の広場
- 世界の産業インフラに対するサイバー攻撃とセキュリティ対策の 実情
- JCMA 報告
- ・平成27年度建設施工と建設機械シンポジウム開催報告(その2)
- ●部会報告 除雪機械の変遷 (その16) 凍結防止剤散布車 (2)

平成 28 年 4 月号 (第 794 号)



鉄道 特集

- ●巻頭言 鉄道ネットワークと地域再生
- ●技術報文
- ・巨大地震に対する鉄道の取組み 強さと回復力を有する地震対策を目指して
- ・鉄道函体直下への透し掘り連壁の施工 JR ゲートタワー新設工事
- ・東武スカイツリーライン竹ノ塚駅付近連続立体交差事業 下り急行線高架橋工事にともなう軽量盛土工事および仮設地下通 路施工にともなう鋼矢板圧入工
- · 常磐快速線利根川橋梁改良工事
- ・画像処理技術を用いてトンネルを検査する
- ・ミャンマー大規模無償資金協力プロジェクト
- ・香港地下鉄觀塘延伸線トンネル及び何文田駅新設工事 市街地における大規模オープン掘削と明かり発破
- ・ライトレール 路面電車南北接続 第1期事業 富山駅南北接続線軌道施設(その1)工事(報告)
- ・山中における大山ケーブルカー大規模設備更新
- ・首都圏における大規模な車両基地の整備・撤去工事 品川車両基地整備工事・品川旧車両基地撤去工事
- ・新幹線軌道内で使用する重量軌陸運搬台車
- ●交流の広場 ホーム安全設備の紹介
- ICMA 報告
- ・平成27年度建設施工と建設機械シンポジウム開催報告(その3)
- ●部会報告 除雪機械の変遷 (その17) 凍結防止剤散布車 (3)

平成 28 年 5 月号 (第 795 号)



トンネル 特集

- ●巻頭言 これからのトンネル建設技術開発に期待すること
- ●行政情報
- ・i-Construction への導入 i-Construction 報告書を中心に

●技術報文

- ・風化破砕地山における超大断面トンネルの施工
- ・トンネル切羽前方探査システム TSP303 切羽前方の断層破砕帯や地質境界面及び湧水の有無を弾性波反射 法の3次元解析で予測
- ・新版・換気技術指針に対応した電気式集じん装置 FTE2400-E/FTE2700-E
- ・硬岩トンネル掘削機の開発 TM-100 ディスクカッタにより硬岩を自由断面に掘削
- ・「メッシュマッピングアシスト」をトンネルズリの重金属含有岩 石判定の補助技術として導入
- ・長距離、急勾配トンネル工事に対応するバッテリーロコ最新技術
- ・コンクリート構造物の機能保持技術 タフネスコート
- ・トンネル天井用乾式研掃装置の開発と現場適用
- ・セグメント真円度とテールクリアランスの自動計測システム開発 高精度な一次覆工を実現
- JCMA 報告
- ・平成27年度建設施工と建設機械シンポジウム開催報告(その4)
- ●部会報告 除雪機械の変遷 (その18) 凍結防止剤散布車 (4)

平成 28 年 6 月号 (第 796 号)



新しい建設材料, 最先端の高度な建設技術の開発と実用化 特集

- ●グラビア CONEXPO LATINAMERICA (その3)
- ●巻頭言 これからの土木分野で大切な技術
- ●行政情報
- ・国立研究開発法人 土木研究所における技術の普及
- ・新技術の普及促進に向けた取組み 官民協働と海外展開支援を中心に

●技術報文

- ・自由断面分割施工方法によるトンネル構築技術
- · 拡翼型機械式撹拌工法 WinBLADE 工法
- ・急速ずり処理システム トンネル掘削施工におけるずり処理の高速化
- ・砂防ソイルセメントを使用した砂防堰堤の開発 IS ウォール堰堤工法
- ・土質に応じてシールドマシンのカッタービットを変更 全地盤対応型「カメレオンカッタ工法」
- ・建設工事における自然由来セレン含有排水の処理方法
- ・振動低減型舗装の開発
- 特殊改質アスファルト混合物「ロードサスペイブ」の開発
- ・穴開き帯状鋼板を用いた覆工コンクリートひび割れ抑制対策の現 場適用 ハイグリップ・メタルバンド
- ・超高耐久橋梁の開発とその実証橋の建設 鋼材を一切用いない「Dura-Bridge」の実現
- ・電磁波レーダを活用した RC 床版上面の非破壊調査システムの開発 床版キャッチャー
- ・強力超音波音源を用いた音響探査技術の開発
- ●交流の広場
- ・宇宙応用を目指した先端材料宇宙曝露実験
- JCMA 報告
- ・第28回 日本建設機械施工大賞 受賞業績(その1)
- ●部会報告 除雪機械の変遷 (その19) 小形除雪車 (1)
- CMI 報告 建設技術審查証明事業

●統計 主要建設資材価格の動向

平成 28 年 7 月号 (第 797 号)



コンクリート工事, コンクリート構造 特集

●巻頭言 プレキャスト技術による耐久性の向上

●技術報文

- ・場所打ち UFC による PC 道路橋 デンカ小滝川橋
- ・プレキャスト工法を活用したサッカー専用スタジアムの設計施工
- ・火災時におけるコンクリートの爆裂評価方法
- ・場所打ち函渠における品質確保の取組み 丹波綾部道路瑞穂 IC 函渠他工事における SEC 工法, ND-WALL 工法の事例
- ・設計基準強度 300 N/mm² の超高強度プレキャスト RC 長柱の開 祭と適用
- ・スラグ骨材を用いた舗装用コンクリートの特性
- ・後施工六角ナット定着型せん断補強鉄筋による耐震補強工法
- ・電子制御式コンクリートミキサー車の紹介
- ・中性子遮蔽コンクリートの技術改良 普通コンクリートの1.7 倍の中性子の遮蔽性能を有するコンク リートの生産性を向上

●投稿論文

- ・環境に優しく豪雨と地震に強い新しい補強土壁工法の研究開発
- CMI 報告 油圧ショベルの省エネ施工 省エネ効果の検証試験
- ●部会報告 除雪機械の変遷 (その20) 小形除雪車(2)
- ●統計 建設企業の海外展開

平成 28 年 8 月号 (第 798 号)



i-Construction 特集

- ●巻頭言 イノベーションを取り込むための建設生産システム革命
- ●行政情報
- ·i-Construction ICT 土工の全面展開に向けた技術基準の紹介

●技術報文

- ・IoT で建設現場の生産性向上 ソリューションを一元管理するクラウド型プラットホーム「KomConnect」
- ・ドローンを用いた空撮測量の実工事への適用
- ・MMS 点群データを活用したインフラマネジメント InfraDoctor によるスマートインフラマネジメント
- ・重力式コンクリートダム取水塔施工での 4D モデル・3D 模型の 活田
- ・無線発信機を活用した作業所内の高所作業車・作業所員の位置把 握システム

- ・掘進中にシールド機外周部の介在砂層をリアルタイム探査 比抵抗センサーを用いた介在砂層探査技術
- · VR による安全管理 ゴーグル型ディスプレイによる安全の可視化
- ・ブルドーザーマシンコントロールシステムの最新技術の紹介 マストレスタイプ MC システム $\,^{3D-MC}$ $\,^{MAX}$
- ・複雑な地形形状における覆工設置工事への3次元地形データの適用

●投稿論文

・無人化施工による破砕・解体作業時における触知覚情報の必要性 と実態 〜媒体を通じた人の触知覚の実態〜

●交流の広場

- ・ICT を活用した精密農業の取り組み 農業における IoT を実現する新たな取り組み
- CMI 報告
- ・情報化施工研修会の取り組みと i-Construction へ対応した研修会 に向けて
- ●部会報告 除雪機械の変遷 (その21) 小形除雪車 (3)

平成 28 年 9 月号 (第 799 号)



道路 特集

- ●巻頭言 道路事業の今後と課題
- ●行政情報
- ・「凸部、狭窄部及び屈曲部の設置に関する技術基準」の制定
- ・大規模災害時における道路交通情報提供の役割と高度化

▲技術報立

- ・コンクリート床版上面補強工法の確立 PCM 舗装施工機械開発
- ・供用中の二層式高速道路高架橋における上下層拡幅工事
- ・路面滞水処理作業における新規機械の開発 自走式路面乾燥機の開発
- ・舗装工事における CIM の試行 CIM 導入による効果と課題
- ・道路用ボラードの利用状況とテロ対策用ボラードの性能評価
- ・日本の高速道路における移動式防護柵の初導入 常盤自動車道における試行導入結果
- ・センサー技術を活用した道路用機械の安全対策技術の開発
- ・新たな視線誘導灯の開発
- 帯状ガイドライト設置事例及びドライバーに与える効果
- ・グレーダ開発の変遷史
- ・次世代型路床安定処理機械の開発 ディープスタビライザの品質・安全性向上への取り組み
- ・除雪作業の安全性向上に関する検討
- ・ペイロードマネジメントによる過積載の防止と生産性の確保

●交流の広場

- ・地中レーダの原理・特徴と適切に活用するための留意点
- JCMA 報告
- ・平成28年度日本建設機械施工大賞 受賞業績(その2)
- ●部会報告
- ・アスファルトプラントの変遷 (その 1)黎明期~昭和 12 年
- CMI 報告 吹付けノズルマンの技能評価試験
- ●統計 平成28年度 建設投資見通し

平成 28 年 10 月号 (第 800 号)



800 号記念、維持管理・リニューアル 特集

●グラビア

- ・「建設機械施工」誌 表紙の変遷
- ・「建設機械施工(旧誌名:建設の機械化)」誌創刊第2号,第3号

●巻頭言

・インフラ整備への地域住民の協働参画と ICRT の積極的な利活用 〜地方の道をだれがいかに守っていくか〜

●記憶に残る工事

- 1. 黑四の工事と建設機械
- 2. 名神高速道路 山科工事の土工実績と今後の問題点
- 3. 東海道新幹線の工事について
- 4. 青函トンネルの概要について
- 5. 福島原子力発電所建設の工事概要
- 6. 新東京国際空港の大土工工事

●行政情報

・「国土交通省インフラ長寿命化計画(行動計画)」の概要、インフラ老朽化対策の主な取り組み等

●技術報文

- ・多機能橋梁常設足場の開発 耐用年数 100 年の長寿命化を目指して
- ・高速道路における大規模更新・大規模修繕工事 高速道路リニューアル事業の本格始動
- ・首都高速道路における更新事業の取り組み
- ・移動式たわみ測定装置の紹介 舗装の構造的な健全度を点検する技術の開発
- ・調整池法面改修工事に係るフェーシング機械 定張力ウインチを搭載した自走式ウインチの開発

●交流の広場

・ドローン等を活用したセキュリティサービスと新たな脅威への対応

● CMI 報告

・災害復旧支援に向けた応急橋の開発(続報)

●部会報告

・アスファルトプラントの変遷 (その2) 昭和13年~31年

平成 28 年 11 月号 (第 801 号)



土工 特集

- ●巻頭言 ICT 導入による建設施工の生産性向上に向けて
- ●行政情報
- · CM 方式を活用した震災復興事業の現状報告

●技術報文

・「機械の声を聞く」i-Construction を含有した総合的建機ソリューションの提供 Cat Connect Solution の提案

- ・i-Construction における重機 ICT コミュニケーション ライカ アイコン テレマティックス
- ・加速度応答システムの適用性評価
- ・マシンコントロール機能を搭載した油圧ショベルの開発 ICT 油圧ショベル「ZX200X-5B」
- ・セミオートマシンコントロールシステムを搭載した油圧ショベル の開発 施工効率向上を実現する $\operatorname{Cat}^{\scriptscriptstyle{\textcircled{\tiny \$}}}$ グレードアシスト
- ·UAV 搭載レーザ計測システムの開発
- ・土工用建設ロボットの開発における新たな挑戦 無人化施工機械から地盤探査ロボット開発の概要紹介
- ・大分川ダム建設工事
- ・大規模土工事における ICT 施工と CIM 化への対応 陸前高田市震災復興事業での取り組み
- ・シェル型浸透固化処理工法 新しい注入形態
- ・ジオシンセティックス補強土構造物による災害復旧対策 剛壁面補強土工法(RRR(スリーアール)工法)による強化復 旧対策
- ・近頃の土工技術 デジタルアースムービング

●交流の広場

・海洋探査技術の現状 水中音響計測技術の応用例紹介

● CMI 報告

- ・補強土壁工法の新技術 帯状ジオシンセティックス補強土壁の紹介
- ●部会報告
- ・アスファルトプラントの変遷 (その3)昭和32年~36年
- ●統計 平成28年度主要建設資材需要見通し

平成 28 年 12 月号 (第 802 号)



防災,安全・安心を確保する社会基盤整備 特集

●行政情報

・次世代社会インフラ用ロボットの開発・導入 取り組みの紹介と災害調査・応急復旧ロボット分野の検証概要

●技術報文

- ・凍土方式による陸側遮水壁の造成 凍結管の削孔・建て込み、凍結設備の設置工事
- ・工事を支える二つの『見える化』 山田宮古道路―山田北道路改良工事
- ・早期復興に応えるために取り組んだ現場運営の紹介 国道 45 号吉浜道路工事の事例
- ・東京モノレールにおける橋脚基礎の耐震補強
- ・締固めによる木曽三川下流域堤防基礎耐震化の事例紹介 砂圧入式静的締固め工法(SAVE-SP 工法)
- ・災害対応ロボット電波を使用した遠隔操縦ロボット用災害対策車 両システムの開発 遠隔操縦ロボットシステム ASAM
- ●投稿論文 振動ローラの機械仕様に関する研究
- ●交流の広場 防災・災害把握へのドローンの利用
- JCMA 報告
- ・平成28年度日本建設機械施工大賞 受賞業績(その3)
- ●部会報告
- ▼m A 和 d ・アスファルトプラントの変遷 (その 4)昭和 37 年~ 42 年

●統計

- ・インフラシステムの海外展開の動向
- ・平成28年 建設業の業況

(平成29年(2017年)1月号~6月号分)

平成 29 年 1 月号 (第 803 号)



建設機械 特集

- ●巻頭言 変化に対応できる生き物が生き残る
- ●行政情報
- ・国土交通省における「建設施工の地球温暖化対策検討分科会」に おける燃費基準の検討の動向
- ●技術報文
- ・新型振動ローラの紹介 SW654 シリーズ
- ・最新型ホイールローダ 950MZ
- ・新型 50 t 吊ラフテレーンクレーン Rf シリーズラフター SL-500Rf PREMIUM
- ・2014 年度排出ガス規制適合エンジン搭載 4.9 t 吊クローラクレーン開発 CC985S-1 の特長
- ・ガソリン /LPG エンジン式小型フォークリフト FOZE 0.9 ~ 3.5 トン
- ・リチウムイオンバッテリを搭載した新型ハイブリッド油圧ショベル SK200H-10
- ・フォークリフト用燃料電池システムの開発と今後の取り組み
- ・新型高所作業車の開発
- スカイボーイ AT-170TG-2, AT-220TG-2
- ・全回転チュービング装置 RT シリーズ 大口径低空頭・軽量型 RT-250L の紹介
- ・新世代 350 t つりクローラクレーンの開発 SCX 3500-3
- ・搭乗式スクレーパの開発 HBS-2000「RHINOS」(ライノス)
- ・大型自航式ポンプ浚渫船 CASSIOPEIA V
- ・鉄道クレーン車 KRC810N
- ・油圧ショベル PC138US/PC128US-11
- ・ショベル系の開発と変遷史
- ●交流の広場
- ・安全の責任について考える~技術者の身に着けるべきグローバルな安全感覚~
- ●部会報告
- ・アスファルトプラントの変遷(その 5)昭和 43 年~ 50 年
- ●統計 建設機械産業の現状と今後の予測について

平成 29 年 2 月号 (第 804 号)



大深度地下, 地下構造物 特集

- ●巻頭言 トンネル工事の効率化のために
- ●技術報文
- ・地下鉄建設技術と工事用機械 90年の歴史を概観する

- ・倉敷国家石油ガス備蓄基地 LPG 岩盤貯槽建設工事プロパン 40 万 t を貯蔵する水封式岩盤貯槽
- ・非開削工法による海底ケーブル陸揚管路敷設 リードドリル工法
- ・地下ダム工事における SMW 工法の精度管理システム!! リアルタイムによる施工管理システム
- ・本体兼用鋼製連壁の地下トンネル築造工事
- ・3連揺動型掘進機による地下通路の施工実績 日比谷連絡通路工事 R-SWING[®]工法
- ・国内最大のシールドマシン 東京外環 (関越~東名) 事業に使用
- ・縮径トンネル掘削機の開発
 - トンネル掘削機外径の縮小・復元が可能な縮径 TBM
- ・海外のケーブル埋設用掘削機械の実態調査と掘削試験
- ・情報化施工を活用した大口径・大深度立坑における効率的な水中 掘削技術 自動化オープンケーソン工法による大口径・大深度 オープンケーソンの施工
- ・大型埋設物を切り回し地下鉄直上に短期間で通路を築造 東京メトロ東西線・パレスホテル東京 地下通路
- ・大水深構造物の点検用水中調査ロボット
- ・トンネル等屋内工事現場における位置把握システムの開発 屋内空間でのヒト・モノの位置をリアルタイムに把握

●投稿論文

- ・振動ローラの加速度計測を利用した地盤剛性値の算出について
- ●部会報告
- ・アスファルトプラントの変遷(その 6)昭和 51 年~ 58 年
- ●統計 建設業における労働災害の発生状況

平成 29 年 3 月号 (第 805 号)



地球温暖化対策 環境対策 特集

- ●巻頭言 自動車及び建設機械の排ガス浄化・低燃費化施策
- ●技術報文
- ·二酸化炭素 (CO₂) 排出量を 6 割削減できる高炉スラグ高含有セメントを用いたコンクリートの実工事への適用
- ・CO₂ 排出量削減に向けた IoT 技術の活用事例 IoT 技術で取得した建設機械稼働データの分析 KenkiNavi
- 101 1X間(以付した建設版機体関) プリカリ Kelikin
- ・水素社会を実現する具体的提言 産業廃棄物処理の現場から水素社会を実現する技術
- ・土木機械設備における LCA 適用の考え方に関する一考察
- ・山岳トンネル工事のエネルギーマネジメントシステム TUNNEL EYE
- ・自動粉じん低減システム 粉じん見張り番
- ・帯電ミストによる浮遊粉塵除去システムの開発 マイクロ EC ミスト®
- ・グラブ浚渫の効率化と精度向上を実現したトータルシステム 浚渫施工管理システムに三次元データを導入したグラブ浚渫トー タル施工システム
- ・凝集効果が長期間持続する凝集剤による濁水処理方法の紹介 徐放性凝集剤「J フロック」
- ・自然由来ヒ素汚染土壌の分離浄化処理工法の開発
- ・高性能ボーリングマシンの低騒音化・自動化 再生可能エネルギー熱の普及に向けた取組み

- ・トンネル工事の発破に伴う低周波音の低減装置 サイレンスチューブ
- ・おもりを用いた工事振動低減工法の概要 地盤環境振動低減工法 GMD工法
- ●交流の広場
- ・VR による BIM と建築環境シミュレーションの同時可視化システム
- ●部会報告 アスファルトプラントの変遷 (その7)

平成 29 年 4 月号 (第 806 号)



建設業の海外展開,海外における建設施工 特集

- ●巻頭言 建設業のインフラ海外展開
- ●行政情報
- ・建設業の海外展開と ODA
- ●技術報文
- ・ラックフェン国際港アクセス道路・橋梁工事 ベトナム国内最大の海上橋
- ・既設営業線直下での圧気併用開放型矩形シールド機による施工 シンガポール地下鉄トムソン線マリーナベイ新駅
- ・シンガポール MRT
 - トムソン-イーストコーストライン T207 工区
- ・台北市における大深度圧入ケーソンの施工実績 台湾・大安電力シールド工事
- ・スマラン総合水資源・洪水管理事業ジャティバランダム建設工事 JICA Loan IP-534
- ・ケニア モンバサ港コンテナターミナル開発工事 JICA Loan Agreement No. KE-P25
- ・シンガポール・チュアスフィンガーワンコンテナターミナル埋立 丁事
- 大型自航式ポンプ浚渫船〈CASSIOPEIA V〉による埋立浚渫工事
- ・シンガポール・トゥアス地区でのグラブ浚渫 トゥアスコンテナターミナル建設プロジェクト
- ・ソロモン諸島ホニアラ港施設改善計画工事
- ●交流の広場
- ・日本企業による水ビジネスの海外展開
- ●部会報告 アスファルトプラントの変遷 (その8)

平成 29 年 5 月号 (第 807 号)



解体とリサイクル, 廃棄物処理 特集

- ●巻頭言 建設系廃棄物のリサイクルの今後の展望
- ●技術報文
- ・環境負荷を大幅に削減した解体工法を本格適用 シミズ・クールカット工法
- ・最新の超大型建物解体機 SK2200D
- ・各種技術を駆使したダム撤去工事

- ・解体コンクリートの現場内有効利用の多様化 ガランダム工法の適用範囲・施工法の拡充
- ・大規模土工事における岩塊の有効活用と搬送設備のリユース 東松島市野蒜北部丘陵地区震災復興事業における取組み
- ・震災コンクリートがらを利用した海水練りコンクリートの製造・ 施工
- ・産業用ロボットを応用した建設廃棄物選別システム
- ・植物廃材を活用した「バイオマスガス発電」
- ・汚染土壌対策 戦略的な土地活用を支援する「サステナブルレメディエーション」に基づく評価ツールの開発 SGRT-T
- ・新東名高速道路における建設時の重金属含有土対策
- ・簡易破砕方式によるベントナイト混合土を用いた遮水層の効率的 施工技術

T-Combination クレイライナー工法による現地発生土の有効利用

- ・港湾内放射性汚染物質の被覆・封じ込め 1F 港湾内海底土被覆工事の概要
- ・放射能汚染土の分級減容化と再生利用に関する検討
- ●交流の広場 新幹線地震対策技術の進化を振り返る
- ●部会報告 アスファルトプラントの変遷 (その9)
- ●統計 平成29年度公共事業関係予算

平成 29 年 6 月号 (第 808 号)



都市環境, 都市基盤整備, 自然再生等 特集

- ●グラビア 時代の建層(ときのけんそう)
- ●巻頭言 育てる
- ●技術報文
- ・整備新幹線の軌道・電気工事用機械
- ・地下水流動を妨げずに事業継続できる汚染地下水の拡散防止技術 原位置で多様な複合汚染地下水に対応可能なマルチバリア工法
- ・硬質粘土塊を対象とした自然由来砒素の浄化技術
- ・微生物を利用した水銀汚染土壌の浄化技術
- ・礫間接触酸化槽と植生浮島を適用した小規模閉鎖性湖沼の水質浄化事例
- ・集中豪雨時の道路冠水対策・河川氾濫対策 樹脂製雨水貯留浸透槽の道路下への適用「セキスイ アクアロード」の開発
- ・多発する集中豪雨に対応した高機能雨水貯留施設の開発 ハイブリッド雨水貯留システム
- ・建設工事における生物多様性保全および環境創造技術
- ・敷地の潜在的な力を引き出す自然再生による「六花の森」プロジェクト
- ・「再生の杜」ビオトープ竣工後10年目の生物生息状況 都市域における生物多様性向上を目指して
- ・転炉系製鋼スラグ資材を用いた海域環境造成技術の開発
- ・樹木対応型壁面緑化システムの開発 バーティカルフォレスト $^{\mathbb{B}}$
- ・時代の建層(ときのけんそう) 建設残土を利用した、時代を積み重ねる都市更新の提案
- ●交流の広場
- ・セメント製造工程を活用した車載リチウムイオン電池のリサイク ル技術
- CMI 報告 ブルドーザの燃費評価値から実作業燃費への換算
- ●部会報告 アスファルトプラントの変遷 (その10)
- ●統計 主要建設資材価格の動向